



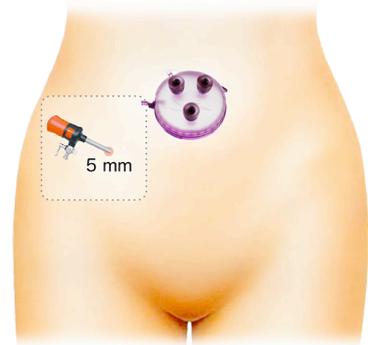
## 腹腔鏡下子宮筋腫摘出術について

### ● 手術の方法

- 全身麻酔下に子宮筋腫だけを摘出する手術です。卵巣や卵管はもちろん、正常の子宮筋も温存します。アプローチの方法が2種類あり、筋腫の位置、大きさ、個数によって選択します。

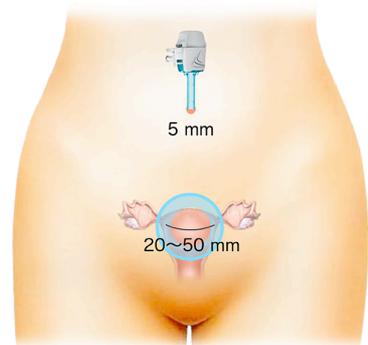
### ● 全腹腔鏡下筋腫摘出術 (LM)

- 通常はこの方法で行います。臍を縦に20～30mm、右下腹部を5mm切開し、内視鏡や手術器具を挿入します。子宮の位置や角度を操作する子宮マニピュレーターも装着します。
- 術中の出血を減らすために、子宮収縮剤（オキシトシン）を点滴静注し、子宮筋層に血管収縮剤（バゾプレッシン）を局注します。
- 子宮の表面を超音波メスを用いて切開し、正常の子宮組織に熱損傷を加えないように、剥離鉗子で筋腫を摘出します。大きな筋腫は、臍から直視下に細長く切り刻みながら、体外にとり出します。電動モルセレーターは使用しません。
- 子宮の摘出創は3か月ほどで分解される吸収糸で縫合します。止血剤のスプレーを噴霧し、癒着防止シートを貼付します。
- 皮膚の切開創は吸収糸で閉鎖し、湿潤環境を維持して創傷治癒を促進するシールで閉鎖します。退院時にシールを交換します。
- 手術時間は筋腫の個数や大きさによりますが、平均70分（45～110分）です。



### ● 腹腔鏡補助下筋腫摘出術 (LAM)

- 子宮の奥深くに筋腫が多発している場合は、内視鏡だけでは筋腫の位置を同定できません。
- 臍からカメラを挿入し、下腹部に40～50mmの切開を加え、指や超音波検査で筋腫の位置を確認しながら摘出します。筋腫は下腹部の切開創から取り出します。
- 子宮の摘出創は3か月ほどで分解される吸収糸で縫合します。止血剤と癒着防止のスプレーを噴霧します。
- 皮膚の切開創は吸収糸で縫合し、表面は医療用ボンドで閉鎖します。
- 手術時間は筋腫の個数や大きさによりますが、平均90分（60～120分）です。



## ● 未承認医療器具の使用

- 筋腫核出術を安全かつ速やかに遂行するために、特注または輸入した医療器具を用います。日本では承認されていない器具であることをご了承ください。

<p>子宮筋腫固定スクリュー</p> <p>使用する器具： Titanium Laparoscopic Myoma Screw (Bharati Surgical, India)</p> <p>使用する理由： 承認器具は把持力が弱くシャフトが折れやすいため</p>	
<p>子宮筋腫剥離鉗子</p> <p>使用する器具： 特注品（高砂医科工業）</p> <p>使用する理由： 代替品がないため</p>	 <p style="text-align: center;">高砂医科</p>
<p>子宮マニピュレータ</p> <p>使用する器具： UM-11 (medi.house, India)</p> <p>使用する理由： 承認器具は支持力が弱く子宮を穿孔しやすいため</p>	

## ● 手術中に起こり得る予定外の事態（合併症を除く）

- 変性して周囲に炎症を起こした筋腫は、正常筋層から分離できないことがあります。また、筋腫ではなく子宮腺筋症のこともあります。切開を追加したり、LMからLAMに変更したりしても摘出できない場合は中止することがあります。
- 性交経験がなく腔が狭い、あるいは長期間の偽閉経療法で腔が萎縮した場合、子宮マニピュレータの着脱によって腔壁裂傷を生じることがあります。裂傷は縫合します。
- 過去に受けた手術や腹膜炎などによって腹腔内に高度の癒着があり、内視鏡の視野を確保できない場合は中止することがあります。
- 今後、妊娠を希望する方で、手術中に卵管・卵巣の癒着や子宮内膜症が見つかった場合は、癒着剥離や内膜症病変の治療も追加します。

## ● 術後に気をつけること

- 大きな筋層内筋腫を摘出した後では、妊娠した場合に**子宮破裂**のリスクが高まる可能性があります。帝王切開分娩を勧めます。
- 子宮筋腫はエストロゲン依存性に発育します。子宮が残っている以上、閉経までの期間は再発する可能性があります。再発を予防する有効な手段はありませんので、定期検診を勧めます。

## ● 手術・入院の費用

- 当院では、木曜日入院、金曜日の午後に手術、月曜日に退院する4泊5日を基本的なスケジュールとしています。希望に応じて入院期間を短縮・延長できます。
- 子宮筋腫に対する腹腔鏡下手術と入院にかかる費用の目安です。

保険診療 (3割負担)	食事・個室料金など(自費)	合計
200,000~250,000円	58,000~75,000円	260,000~320,000円

- 保険診療の自己負担額のうち上限額（年収などによって異なります）を超えた分が支給される高額療養費制度もあります。
- 医療保険を請求する場合は保険会社の書類を準備して受付に提出してください。